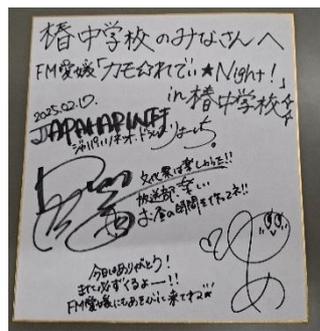


令和6年度 椿中学校学校評価報告書



(2月17日のFM愛媛のラジオ集録の様子)

☆ 学校評価等について

学校評価の処理の流れ

- (1) 第1回学校評価の実施（1学期末に実施）
- (2) 第1回学校評価の結果の分析と教職員への周知、2学期以降の方向性の検討
（夏休み職員会議にて）
- (3) 第1回学校関係者評価委員会の実施（9月下旬に実施）
- (4) 第2回学校評価の実施（2学期末に実施）
- (5) 第1、2回学校評価の結果の分析と教職員への周知（1月職員会にて）

表1 と 表2

回答率	保護者		生徒	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1年生	65.3%	61.7%	92.6%	88.3%
2年生	61.4%	46.5%	81.5%	71.0%
3年生	60.2%	52.6%	87.5%	88.0%
全校	62.5%	53.7%	87.3%	82.7%
1回目(令和6年7月)、2回目(令和6年12月)に実施				

- (6) 全教職員で「学校評価から見える教育活動の成果と課題、今後の方策」について検討
（1/20 から 2/7 まで）
- (7) (6)の集約（2/7以降）と職員会議での周知及び修正（2/19）
- (8) 第2回学校関係者評価委員会（2/26）
表1 と 表2 と 「学校評価から見える教育活動の成果と課題、今後の方策」
- (9) 令和6年度の学校評価のまとめ（3月初旬）
→ 松山市教育委員会統一様式にまとめて報告
- (10) HPに学校評価の結果と考察について掲載・公表（3月上旬）

令和6年度 学校評価報告書（松山市教育委員会統一様式）と本校の各評価文言一覧とR6第1回と第2回の結果

表1

【判定】 4：とても思う（あてはまる） 3：やや思う（あてはまる） 2：あまり思わない（あてはまらない） 1：全く思わない（あてはまらない） 0：分からない（保護者アンケートのみ）

肯定率増減（差）

+8%以上…◎◎
+5%以上…◎
+3%以上…○
-3%～+3%…空欄
※…肯定率が増加・平均値減少が変化なし
肯定率が減少・平均値増加が変化なし

-3%以下…▽
-5%以下…▼
-8%以下…▼▼

回答率	保護者		生徒	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1年生	65.3%	61.7%	92.6%	88.3%
2年生	61.4%	46.5%	81.5%	71.0%
3年生	60.2%	52.6%	87.5%	88.0%
全校	62.5%	53.7%	87.3%	82.7%

1回目（令和6年7月）、2回目（令和6年12月）に実施

評価領域	評価指標	番号	評価項目(保護者)	肯定率				肯定率増減	番号	評価項目(生徒)	肯定率				肯定率増減	番号	評価指標(教職員)	肯定率				肯定率増減
				R6①	R6②	R6①	R6②				R6①	R6②	R6①	R6②				R6①	R6②			
教育課程・学習指導	① 学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	3	構中は、わかる・楽しい授業づくりに努めていると思いますか。	74%	77%	2.8	2.9	○	3	構中の授業は、分かりやすく楽しいですか。	86%	82%	3.1	3.0	▽	1	本校では、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業が行われている。	100%	100%	3.2	3.2	
		4	構中は、学力向上、家庭学習充実のため、適切な量や内容の宿題・課題を出していると思いますか。	64%	64%	2.7	2.7		4	構中は、学力向上、家庭学習充実のため、適切な量や内容の宿題・課題を出していると思いますか。	85%	86%	3.1	3.2		29	あなたは、学習課題の提示と振り返りの時間の設定を毎時間行っていますか。	91%	97%	3.3	3.3	◎※
		5	構中は、授業などでタブレットPCやICTを積極的に活用していると思いますか。	87%	88%	3.1	3.2		5	構中は、授業などでタブレットPCなどのICTを積極的に活用していると思いますか。	91%	92%	3.2	3.4		31	あなたは、授業の中で、ペア活動や話し合い活動等の交流場面を意図的に設定していますか。	97%	97%	3.5	3.4	
教育課程・学習指導	② 学校は、教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的にICT機器を活用している。	6	構中は、学校行事や生徒会活動など、生徒が主体的に行う活動を充実していると思いますか。	85%	91%	3.1	3.2	◎	6	構中は、学校行事や生徒会活動など、生徒が主体的に行う活動が充実していると思いますか。	92%	92%	3.3	3.4		2	本校では、教科等の指導においてタブレットPCの活用等、効果的にICTが活用されている。	91%	97%	3.1	3.4	◎
		7	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	78%	85%	3.0	3.0	◎※	7	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	94%	91%	3.2	3.3	▽※	30	あなたは、日々の授業の中でタブレットPCなどのICTを効果的に活用した授業を実践していますか。	85%	91%	3.2	3.3	◎
		8	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	78%	85%	3.0	3.0	◎※	8	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	94%	91%	3.2	3.3	▽※	3	あなたは、生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的な指導がなされている。	94%	100%	3.1	3.2	◎
人権・同和教育・生徒指導	④ 学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	7	構中は、差別やいじめのない学校づくりに努力していると思いますか。	76%	81%	2.9	3.0	◎	7	構中は、差別やいじめのない学校づくりに努力していると思いますか。	86%	83%	3.1	3.1	▽※	7	本校では、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	97%	97%	3.4	3.4	
		8	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	78%	85%	3.0	3.0	◎※	8	構中は、社会や学校のルール、モラルやマナーなどについてきちんと指導していると思いますか。	94%	91%	3.2	3.3	▽※	8	本校では、道徳心や道徳的実践力の向上のための指導が、計画的・系統的に行われている。	97%	94%	3.2	3.3	▽※
		9	構中は、時と場合に応じたあいさつや相手の話を聴くときの姿勢についてきちんと指導していると思いますか。	94%	93%	3.4	3.4		9	構中は、時と場合に応じたあいさつや相手の話を聴くときの姿勢についてきちんと指導していると思いますか。	94%	93%	3.4	3.4		36	あなたは、道徳教育の取組によって、本校生徒の道徳性を育てていると思いますか。	91%	91%	3.2	3.3	
人権・同和教育・生徒指導	⑤ 学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	9	構中は、道路や将来の生き方についての指導を適切に行っていると思いますか。	80%	80%	2.9	3.0		9	構中は、道路や将来の生き方についての指導を適切に行っていると思いますか。	96%	94%	3.3	3.4		4	本校では、学校の生徒指導方針に従って、共通認識のもとで生徒指導が実践されている。	85%	91%	3.1	3.1	◎※
		10	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.1	◎※	10	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	94%	94%	3.3	3.4		5	本校では、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、生徒の実態に応じた適切な指導が行われている。	91%	97%	3.2	3.3	◎
		11	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.1	◎※	11	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	94%	94%	3.3	3.4		6	本校では、あいさつや聴く姿勢などの基本的な生活習慣の育成が図られている。	91%	88%	3.2	3.2	▽
キャリア教育	⑥ 学校は、将来に夢をもち、自分の道路や生き方について考える児童生徒を育てている。	12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3		32	あなたは、「あいさつ」の質を高めるために具体的な指導（相手を見える、笑顔、声の大きさ等）を行っていますか。	100%	94%	3.5	3.3	▼
		13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	33	あなたは、「話を聴く」ための指導（相手に体向ける、話し手の顔を見る等）を行っていますか。	100%	100%	3.6	3.6	
		14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	79%	84%	2.9	3.1	◎	14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.3	○	34	あなたは、自分自身気持ちのよいあいさつや聴く姿勢を心がけ、実践していますか。	100%	100%	3.6	3.7	
安全管理	⑦ 学校は、児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	10	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.1	◎※	10	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	94%	94%	3.3	3.4		9	本校では、将来に夢をもち、自分の道路や生き方について考える生徒を育てている。	94%	97%	3.2	3.2	◎※
		11	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.1	◎※	11	構中は、校内の安全な環境づくりや校外生活の安全指導に努めていると思いますか。	94%	94%	3.3	3.4		35	あなたは、生徒一人一人の特性を理解し、将来を見据えた道路指導を実践していますか。	97%	97%	3.5	3.4	
		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3		10	本校では、生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	94%	100%	3.3	3.4	◎
保健管理	⑧ 学校は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進を行っている。	11	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		11	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3		11	本校では、登下校指導など、校外生活の安全指導が適切に行われている。	97%	100%	3.4	3.4	◎※
		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3		12	本校では、生徒個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、生徒の健康保持・増進に努めている。	97%	100%	3.4	3.5	○
		13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	13	本校では、「換気の確保」や「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	88%	97%	3.4	3.5	◎◎
特別支援教育	⑨ 学校は、「換気の確保」や「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	12	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	80%	82%	2.9	3.0		12	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	85%	83%	3.1	3.2		14	本校では、特別支援教育の視点を持って、個に応じた配慮や指導を行っている。	97%	97%	3.3	3.3	
		13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	15	本校では、生徒指導や様々な教育課題への対応等、管理職や学年主任等を中心として、組織的対応ができています。	94%	91%	3.3	3.3	▽※
		14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	79%	84%	2.9	3.1	◎	14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.3	○	16	本校では、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	88%	97%	3.2	3.2	◎◎※
組織運営	⑩ 学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	10	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	80%	82%	2.9	3.0		10	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	85%	83%	3.1	3.2								
		11	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	11	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎							
		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3								
研修	⑪ 学校は、管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行っている。	13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	13	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎							
		14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	79%	84%	2.9	3.1	◎	14	構中は、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れていると思いますか。	89%	92%	3.1	3.3	○							
		15	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		15	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3								
研修	⑫ 学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	10	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	80%	82%	2.9	3.0		10	構中は、ひとりひとりの個性や特徴を尊重してくれていると思いますか。	85%	83%	3.1	3.2								
		11	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎	11	構中は、校長を中心とした教師集団として組織的に機能していると思いますか。	79%	85%	2.9	3.0	◎							
		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	91%	3.1	3.2		12	構中は、感染症等への対策や環境衛生の維持を適切に行っていると思いますか。	92%	93%	3.2	3.3								

令和6年度 学校評価報告書（松山市教育委員会統一様式）と本校の各評価文言一覧とR6第1回と第2回の結果

表1

【評定】 4：とても思う（あてはまる） 3：やや思う（あてはまる） 2：あまり思わない（あてはまらない） 1：全く思わない（あてはまらない） 0：分からない（保護者アンケートのみ）

肯定率増減（差）

+8%以上…◎◎
+5%以上…◎
+3%以上…○
-3%以下…▽
-5%以下…▽▽
-8%以下…▽▽▽
※…肯定率が減少・平均値減少が変化なし
肯定率が減少・平均値増加が変化なし

回答率	保護者		生徒	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1年生	65.3%	61.7%	92.6%	88.3%
2年生	61.4%	46.5%	81.5%	71.0%
3年生	60.2%	52.6%	87.5%	88.0%
全校	62.5%	53.7%	87.3%	82.7%

1回目（令和6年7月）、2回目（令和6年12月）に実施

評価領域	評価指標	番号	評価項目(保護者)				肯定率増減	番号	評価項目(生徒)				肯定率増減	番号	評価指標(教職員)				肯定率増減		
			R6①	R6②	R6①	R6②			R6①	R6②	R6①	R6②			R6①	R6②					
保護者・地域との連携・情報提供	⑬ 学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	15	79%	84%	2.9	3.0	◎							17	本校では、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	97%	97%	3.3	3.3		
	⑭ 学校は、学校・学年だよりやホームページ、メール等により、積極的に情報を発信している。	16	94%	95%	3.4	3.4		15	槽中は、学校・学年便り、ホームページなどで、学校の情報をよく発信していると思いますか。	95%	96%	3.4	3.6		19	本校では、様々な外部人材、体験活動を積極的に取り入れ、コミュニケーション能力を身に付けさせることができている。	94%	97%	3.3	3.5	○
教育環境	⑮ 学校は、言語活動の充実及び展掲物の工夫等の環境整備に努めている。	17	96%	95%	3.3	3.3		16	槽中は、校舎内外の花や掲示物など、環境がよく整備されていると思いますか。	93%	94%	3.3	3.4		20	本校では、言語活動の充実及び展掲物の工夫等の環境整備に努めている。	97%	97%	3.2	3.3	
	幼保小中連携	⑯ 学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	18	80%	82%	3.0	3.0		17	槽中は、校区内の小学校とよく連携して学習指導や学校行事を行っていると思いますか。	68%	65%	2.8	2.8	▽※	21	本校では、中1ギャップの解消につなげるために関係校で連携し、生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	94%	97%	3.3	3.4
⑰ 学校は、教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。														22	本校では、教育の質の向上のために関係校で連携し、学校間の系統性を重視した教育活動を行っている。	82%	94%	3.1	3.1	◎◎※	
⑱ 学校は、関係園・校で連携し、児童生徒に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。														23	本校では、関係校で連携し、生徒に対する教職員の理解や生徒の相互理解の促進を図っている。	85%	97%	3.1	3.2	◎◎※	
	⑲ お子さんは、槽中での学校生活に満足していますか。	19	77%	85%	2.9	3.1	◎◎	18	あなたは、槽中での学校生活が楽しいですか。	90%	90%	3.3	3.3		24	(特別活動)本校では、生徒の活躍場を設定し、生徒の頑張りを奨励するなどして、自信と誇りを持たせる教育活動を行っている。	97%	100%	3.5	3.6	○
	⑳ お子さんは、学校生活などについて家でよく話をしますか。	20	75%	76%	3.0	3.0		19	あなたは、学校生活などについて家族とよく話をしますか。	74%	74%	3.0	3.1		25	(特別活動)本校では、生徒主体の充実した生徒会活動、学校行事が行われている。	94%	100%	3.4	3.6	◎
	㉑ 学校・学年便りやホームページをよく見ますか。	21	74%	81%	3.0	3.1	◎	20	あなたは、槽中に色々なことを相談しやすい先生がいますか。	57%	59%	2.5	2.7		26	(部活動)本校では、生徒が熱心に部活動に取り組み、充実した活動が行われている。	88%	97%	3.5	3.6	◎◎
	㉒ 参観日や学校行事の際には、よく参加して子どもや学校の様子を伺っていますか。	22	78%	79%	3.0	3.1		21	あなたは、学校・学年便りやホームページをよく見ますか。	52%	58%	2.5	2.7	◎	37	あなたは、学校・学年便りやホームページをよく見えていますか。	94%	94%	3.3	3.4	
	㉓ 槽中は、学校の教育目標である「花咲け 夢咲け 榊咲け」の下に、様々な教育活動に取り組んでいると思いますか。	24	85%	95%	3.1	3.2	◎◎	1	あなたは、学校の教育目標である「花咲け 夢咲け 榊咲け」の達成を意識して、日々の学校生活を過ごすことができていると思いますか。	77%	80%	2.8	3.0	○	27	(教師力)あなたは、組織の一員であることを自覚し、教育目標「花咲け 夢咲け 榊咲け」の達成を意識して教育活動を行っていますか。	100%	97%	3.5	3.6	▽※
	㉔ 槽中は、ひとりひとりに「自信と誇り」を持たせ、将来にわたって誇れる学校づくりを行っていると思いますか。	25	80%	86%	2.9	3.1	◎	2	あなたは、学校での活動を通して、槽中や自分自身に「自信と誇り」が持てていると思いますか。	75%	80%	2.8	3.0	◎	28	(教師力)あなたは、教育計画に示された重点目標や校長が示す組織目標を意識して教育活動を行っていますか。	100%	97%	3.4	3.5	▽※
														38	(働き方改革)あなたは、ワークバランスを意識して、オンとオフの切り替えや健康の維持を意識した働き方改革ができていますか。	79%	79%	3.0	2.9		

学校評価アンケート（保護者）

◎肯定、□お願い、●意見・要望・他、

表2

年	分類	「よりよい椿中をつくるために、気付いたこと」
1年	◎	子供が、担任の先生に信頼を置いているので、その点では心配事はありません。子供の行動に理解を苦しむことも多く、心配なこともあります。助けてを求めてきた時には寄り添い、それまでは見守りながら、自分で学んで行って欲しいと思っています。
2年	◎	tetoruの導入により、デジタルでの情報提供はありがたい。今後もデジタルツールを活用し、ペーパーレス化に努めて頂きたい。
3年	◎	担任の先生が生徒のことをよくみていて子どもに合わせて話をしてくれているようです。子どもも先生が生徒を大切にしてくれていると感じているようです。
3年	◎	文化祭は盛りだくさんで良かったと思います。 一時大雨でしたが途中で中止しても帰る方が危険だし、回復見込みだったので、あのまま続けてくれてほんとに良かったです。 椿中はほんとに良い学校だと思います。 子どもたちのためにご尽力いただき、ありがとうございます。
1年	□	学校に行きにくい生徒も個性や特徴を尊重してほしい。
1年	□	タブレットを活用してほしい。授業内容や解答の確認ができるように全ての科目で活用してもらいたい。
1年	□	校則（髪型等）の詳しい説明の文書（写真）があればわかりやすい
2年	□	・テスト期間中や終業式も、給食有りにしてほしい。（同じ校区内の小学校と同じにほしい）
3年	□	他の中学校に友人の子供が入学したのを機に聞いたのですが、入学式から高校等の事を考えるように子供も保護者もかなり話しをしているとの事でした。友人の子供は学校の姿勢を受けて1年生でもう高校を決めて努力しているそうです。椿中も1年から未来を見据えた話しをすれば進路に迷う子が少なくなるのかなと思いました。もうすでに取り入れていたら申し訳ございません。
1年	●	授業の後のクラスの評価(5段階評価)についても、なぜ取り入れているのか疑問に思う。→(生徒に説明して納得させて活動する必要がある)
1年	●	試験期間は部活の試合を禁止にしてほしい。
2年	●	・先生によって態度を変える生徒がいるのを聞いたので、もう少し厳しく指導してもいいのではないかと思う。
3年	●	主要五教科はワークがあったほうがよいと思う。
3年	●	歩きスマホをしていたり、ヘルメットなしの自転車をたまに見かけます(制服を着ているので椿中の生徒です)以前、地域の方に通報されて、先生にめちゃくちゃ怒られたと、我が子が言っていました。その数日後の、出来事だったので、どうしたものかなあと思いました。家庭でも厳しく声かけをしていきます。
3年	●	体育大会の競技の人数合わせは登校時点で可能だと思います。競技開始直前で合わせたりしてなかなか始まらない時がありました。
3年	●	重要な定期テストにおいて、テスト範囲が二転三転することがある場合、口頭ではなくプリントなどでお知らせして欲しい。 合唱コンクールの際、椅子の下の水筒が度々倒れる音が響いていたので、予め倒しておいて良いようであればお願いしたい。 合唱コンクールにて悪天候だったため、3年生は生徒だけでももう一度歌う機会があれば良かったなと思いました。

令和6年度 学校評価（1学期と2学期）の結果分析

別紙表1 「令和6年度 学校評価報告書（松山市教育委員会統一様式）と本校の各評価文言一覧とR6第1回と第2回の結果」から各質問項目の肯定率の増減の顕著なものをピックアップし、「学校評価から見える教育活動の成果と課題、今後の方策」について、全教職員で検討した。

※保護者、生徒、教員の肯定率については、（ 高さを示す・1回目と2回目の増減 ）
※肯定率の高さは、100～80%は高い、80～65%はやや高いと表している。

評価指標① 保護者(やや高い・増加)、生徒(高い・少し減少)、教員(高い・変化なし)

授業においては、適切な学習課題を提示したり、交流する学習で解決したり、振り返りを授業の終末に位置付けたりするなど、授業改善が充実してきた。

学力を充実させるためには、①学ぶことの楽しさを体験させる、②望ましい人間関係等を培い、学校・学級の中で一人一人の存在や思いが大切にされるという環境を成立させる、③一人一人の個性や教育的ニーズを把握し、指導する、という3つのことが大切である。

評価指標② 保護者、生徒、教員（高い・少し増加）

日頃からの ICT 活用を継続し、教職員間で実践例を共有したり、効果的な活用方法を模索し積極的に新しい取組に挑戦したりする姿勢が必要である。

また、参観日などに全校で ICT を活用する意識を高めることも重要と考える。

評価指標③ 保護者（高い・増加）、生徒（高い・変化なし）、教員（高い・増加）

体育大会や文化祭など、生徒が主体となって活動する場面は多く設けられていると言える。保護者に生徒の現状を知ってもらった上で、諸活動を充実させるにはどんなことができるかを練っていくことが大切だと考える。

評価指標④ 保護者（やや高い・増加）、生徒（高い・少し減少）、教員（高い・変化なし）

道徳科の学習や、「人間関係力向上プログラム」で話し合い活動を設け、互いに認め合う気持ちや姿勢を育てている。教師の説明や発問が、生徒にできるだけ具体的に分かりやすく話して理解させたり、友達と話し合う機会を多く設けたりして、自分の考えを持たせ、自信をもって話せるようにさせる。

評価指標⑤ 保護者（やや高い・増加）、生徒（高い・少し減少）、教員（高い・増加）

保護者の肯定率の増加が顕著。年度はじめと比べて椿中の指導体制が受け入れられていると考えられる。挨拶に関する教員の肯定率は高いが、現状に満足することなく更に高みを目指している状況が表出している。今後も更に一貫性のある指導を行っていく。

評価指標⑪ 保護者（やや高い・増加）、教員（高い・少し減少）

保護者の肯定率の増加は顕著。椿中の指導体制が概ね受け入れられていると考えられる。生徒に関する情報や学校としての指導方針等を全教員が共有できる体制を強固なものにする必要がある。

評価指標⑫ 保護者（やや高い・増加）、生徒（高い・増加）、教員（高い・増加）

生徒一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、外部講師や地域の人・ものを積極的に教育活動に取り入れることができた。外部講師を招いての授業では、「生徒が学び合う場面」を積極的に取り入れる必要がある。

評価指標⑭ 保護者、生徒、教員（高い・変化なし）

情報発信については、校長主導のもとたくさんの教員の協力体制で行っており、高い評価を得ている。生徒の活動の様子を少しでも保護者に届けたいという熱い気持ちを教員が高め、全教職員がホームページ（以下：HP）等の作成に携わり、生徒や保護者、地域に話題を提供していく必要がある。

⑲学校への満足度

保護者（やや高い・増加）、生徒（高い・変化なし）、教員（高い・増加）

保護者の評価が増加したのは、学力向上のための取組や学校行事の内容がより充実したものになったことに起因すると考える。更に安全で安心な学校づくりを行いたい。

⑳生徒の家庭での対話状況、㉑HPの閲覧・確認度

保護者（やや高い・変化なし）、生徒（高い・変化なし）、教員（高い・少し増加）

家庭でのコミュニケーションを増幅させるには、学校が保護者にも話題を適宜提供する必要があると考える。HPや学校だよりは、生徒の頑張りなどが掲載されているものであることを再度周知し、生徒たちの関心を引き付けられる工夫をする。

㉒教育相談の状況 生徒（かなり低い・少し増加）

学校生活を明るくする調査に相談したい先生の欄や教育相談週間を設けた成果と考えられる。学校生活を明るくする調査の相談欄や教育相談週間を継続して実施する。今以上に教員からの声掛けを行い、信頼関係の構築に努める。

㉔花咲け 夢咲け 椿咲け、㉕自信と誇りの教育活動

保護者（高い・増加）、生徒（やや低い・増加）、教員（高い・少し減少）

教育目標のもと、生徒が主役となる取組を実施し、生徒や保護者の理解を得ることができた。教育活動における評価も高まっている。生徒のニーズや期待に応えようと挑戦する教師集団であるべきだと考える。